

2013年度新入社員への会長メッセージ ～2013年4月1日ユニーグループ合同入社式（要旨）～

本日、当グループ新入社員の入社式が開催されました。ユニーグループ・ホールディングス株式会社の会長 前村 哲路（まえむら てつろ）から新入社員へのメッセージ（要旨）をお知らせします。

記

皆さん、入社おめでとうございます。

今回、ユニーグループ・ホールディングスが発足したグループ経営元年に、ユニー67名・サークルKサンクス11名・UCS5名・ユニコム2名・パレモ4名のグループ5社89名の新入社員の皆さんを新しく仲間として迎え入れることができ、大変喜んでおります。

ユニーグループの転換点である今、皆さんは入社されました。

皆さんの生きてきた約23年の間には、現代史における3つの大きな転換点がありました。

第1は、1990年の東西ドイツの統一です。この出来事は、世界経済の一体化進展、過剰な金融の流動性へつながりました。

第2は、2001年9月の同時多発テロによるアメリカの国際的影響力低下に起因する、ロシアの復権やドルとユーロ2つの基幹通貨体制への移行です。

第3は、2008年9月のリーマンショックです。これはG7などの先進国からBRICSと言われる新興国へのパワーシフトが進行しています。

皆さんは今申し上げた世界の大きな転換点をどれほど認識されているでしょうか。そのような状況下でユニーグループも創業102年目を迎えています。この100年の歴史の大きな転換点である今、皆さんは入社されました。

自己啓発により正しい知識、経験を積み重ねた実行力と継続力を大切に！

今日から皆さんは小売業という仕事をするようになります。

小売業の仕事は主に、市場調査から計画・仮説立案の「マーケティング」、日々の商品や営業活動の「マーチャンダイジング」、人事管理や利益管理の「マネジメント」の3Mから成り立っています。

一番大事なことは、世界や日本全体の政治、経済情勢をはじめとしたマーケティングとそれによる仮説と戦略を立案することです。絶え間ない自己啓発による正しい知識、仕事を通じて積み重ねた経験による実行力と継続力を大切に育てて下さい。そこから正しい判断能力が生まれてきます。

これから皆さんは店舗など現場に配属されます。守備範囲や責任の大小はさまざまですが、小売業は小さな単位でも包括的な営業、また経営という視点で仕事ができます。これは非常に貴重な経験だということを覚えておいて下さい。

人生には4つの宝を持つことが大切

ぜひ皆さんには、人生に4つの宝を持っていただきたいと思います。それは、「師」・「ライバル」・「親友」・「伴侶」です。人生や仕事の道しるべとなる「師」、自分の目標達成レベルを知る上での「ライバル」、痛みを分かち合える「親友」、そして一番大事なのは人生の大半を一緒に過ごす「伴侶」です。この4つを持つことが幸せな人生に繋がっていきます。

また、一日で貴重な時間帯を仕事に費やす訳ですから「やりがい」「働きがい」「生きがい」を持ち、よき社会人として、充実した人生を送って下さい。

皆さんの活躍を期待しています。本日はおめでとうございます。